



# おまえざき 社協だより

「みんながしあわせ」と感じるまちづくり



社会福祉法人  
御前崎市社会福祉協議会

TEL: 0548-63-5294 じどうかん: 0537-86-8066  
ホームページ: <https://www.omazakishakyo.jp>  
E-mail: info@omazakishakyo.jp



Vol. 103

令和3年9月10日  
発行



## 放課後児童クラブ

子どもたちと一緒に遊んだり勉強を教えたりして、お兄さん・お姉さんとして子どもたちのお世話をしてくれました。



## ひなたぼっこ

介護予防の一環として行うレクリエーションで、高齢者の補助や職員のお手伝いをしてくれました。



中学生・高校生の皆さんが、  
夏休み期間にボランティア活動に  
参加してくれました!

## 浜岡福祉会館 (浜岡中央児童館)

児童館事業参加者の補助や子どもたちの遊び相手を通じて親子と交流しました。



## 戦没者追悼式 平和祈念式典

追悼式の会場準備として、重い標柱の運び入れやマットを敷く作業等、力仕事を一生懸命手伝ってくれました。



詳しくは3ページ目をご覧ください▶





赤い羽根  
共同募金

## 赤い羽根共同募金からの助成で 災害ボランティア活動のための 資機材を整備しました

皆様からの浄財が基になっております。ご協力ありがとうございます。

(福)やまもも福祉会のご協力を得て、高松保育園の敷地内に災害ボランティア活動用資機材と収納庫を設置させていただきました。

また、これらの資機材の取り扱いについて社会福祉協議会とやまもも福祉会の間で覚書を取り交わしました。

昨年度には(福)御前崎厚生会 特別養護老人ホーム灯光園の敷地内にも資機材と収納庫を設置させていただいたため、浜岡地区・御前崎地区両方で災害ボランティア用資機材が整備されております。

### ■災害ボランティア活動用資機材助成を活用しました

資機材及び収納庫の設置には、赤い羽根共同募金からの助成を活用させていただきました。

この助成は、災害発生時に被害に遭われた方への迅速な支援を実施するため、社会貢献活動に賛同する地域の社会福祉法人の協力のもと災害ボランティア活動用資機材や収納庫を整備する際に受けることができます。

整備した資機材や収納庫は災害発生時等には地域の皆様にも使用していただけますので、その際にはご活用ください。



やまもも福祉会 後藤憲志 理事長(右)と  
社会福祉協議会 繁田 昇 会長(左)



## 皆様のご協力をお願いいたします

今年度も10月から赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様からいただいた浄財は市内小中学校・高校での福祉教育や、サロン・居場所運営等の地域福祉活動事業に活用させていただきます。募金箱は市内公共施設等に設置させていただきますので、ぜひご協力をお願いいたします。



**運動期間 令和3年10月1日~12月31日**

## 災害義援金を受け付けています

御前崎市と社会福祉協議会は、令和3年7月大雨災害静岡県熱海市伊豆山地区義援金を受け付けています。右記の場所で受け付けをし日本赤十字社を通じて現地にお送りいたします。皆様のご協力をお願いいたします。

令和3年8月27日 現在

**450,363円**

ご協力いただきました。

受付  
場所

- ・御前崎市役所本庁ロビー
- ・御前崎市役所西館(福祉課)
- ・御前崎支所
- ・御前崎ふれあい福祉センターなごみ
- ・浜岡福祉会館
- ・各地区センター

受付  
期間

令和3年10月29日(金)まで  
(浜岡福祉会館は10月30日(土)  
まで受け付けいたします。)



# ボランティア情報 No. 98

～みんなもボランティアに参加しよう！～

## 中学生・高校生が社協事業のボランティア活動に参加してくれました！

中学生や高校生に福祉について理解や関心を持ってもらうため、「中学生・高校生ボランティア体験活動」を実施しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため社協事業に限定してボランティアに参加していただきました。短い時間ではありましたが、皆さん一生懸命に取り組んでくださいました。

### 参加した生徒の声

- ボランティアで学んだことを活かしていきたいです。
- 子どもたちの笑顔を見ることができてうれしくなりました。
- 何かを教えることは得意でしたが、相手の気持ちを考えて嫌な気持ちにさせないことも大切だとわかりました。
- ボランティアを通して「小学校の先生」という将来の夢ができました。
- 将来は人を幸せにする仕事に就きたいと思いました。

まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の発令を受け、8月18日以降のボランティア活動は中止とさせていただきます。ご応募いただいた生徒並びに保護者の皆様には、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

ボランティア応募人数	
学校	人数
御前崎市立浜岡中学校	12人
御前崎市牧之原市学校組合立御前崎中学校	6人
静岡県立池新田高等学校	4人
静岡県立榛原高等学校	2人
合計	24人

活動場所ごと人数	
活動場所	人数
放課後児童クラブ	9人
浜岡中央児童館(浜岡福祉会館)	6人
自立支援通所サービス「ひなたぼっこ」	3人
御前崎市戦没者追悼式・平和祈念式典	4人
御前崎市障がい者余暇活動(10月活動予定)	2人



## 令和3年度 御前崎市戦没者追悼式・平和祈念式典

を執り行いました

8月15日(日)新野体育館で、戦争の記憶を風化させず次の世代に継いでいくことを目的とし、また市民の皆様が誰でも参加できるようにするため、これまでの戦没者合同慰霊祭から形式を変更した戦没者追悼式・平和祈念式典を執り行いました。

15日時点で県内一部地域に新型コロナウイルス感染症の拡大によるまん延防止等重点措置が発令されている状況ではございましたが、周辺市町でも実施予定であることを確認の上、参列者の制限や時間の短縮、消毒や換気等の感染症対策を徹底し実施いたしました。



## フードドライブへのご協力ありがとうございました



8月2日(月)～8月31日(火)までフードドライブ運動を実施いたしました。今回もたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。お寄せいただいた食料は、NPO法人フードバンクを通して生活に困っている方に分配させていただきます。

次回は令和4年1月4日(火)～1月31日(月)まで受け付けをいたしますので、皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。





# パラリンピックの聖火ランナーが 福祉会館からスタートしました！

8月17日(火)に東京2020パラリンピックの聖火リレーが行われ、浜岡福祉会館がコレクションポイントとなりました。写真はコレクションポイントに設置されたトーチやメッセージの様子です。



## 御前崎市社会福祉協議会 各種募集・申し込み受け付けのご案内

### 令和4年4月1日採用 御前崎市社会福祉協議会 正規職員募集

御前崎市社会福祉協議会では、下記のとおり令和4年4月1日採用の正規職員採用試験を実施いたします。

#### 募集職種

一般事務職(福祉サービス従事業務)

#### 受験資格

- (1)昭和57年4月2日以降に生まれた者で大学・短期大学(含 これと同等と認める学校)を卒業した者、高等学校を卒業した者
- (2)普通自動車運転免許証取得者(含 取得見込者)
- (3)福祉関係有資格者は尚良し

#### 採用予定人数

若干名(令和4年4月1日勤務開始)

#### 試験予定日

令和3年10月30日(土) 午前8時30分～

#### 受験申込方法

御前崎市社会福祉協議会にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

#### 受付期間及び時間

令和3年8月10日(火)～10月15日(金)  
8時15分～17時まで

#### 提出先

御前崎市社会福祉協議会

※詳細は御前崎市社会福祉協議会までお問い合わせください。

## 令和4年度 放課後児童クラブ利用申し込みについて

下記のとおり令和4年度の放課後児童クラブ利用者を募集いたします。

#### 受付期間

令和3年11月1日(月)～11月30日(火)

#### 提出先

御前崎ふれあい福祉センターなごみ  
受付時間：8時15分～17時(土日祝は除く)  
浜岡福祉会館  
受付時間：8時15分～17時(日月祝は除く)

#### 対象者

- 以下の条件を満たす児童
- (1)令和4年度に小学1年生～6年生になる児童
  - (2)保護者が就労等で昼間に面倒をみる人がいない児童

#### 開設時間

学校登校日は放課後から17時30分まで  
学校休業日は7時30分から17時30分まで

#### 提出書類

申込書、勤務証明書等  
※申込用紙等は10月20日(水)から御前崎市社会福祉協議会及び各放課後児童クラブで配布します。社会福祉協議会ホームページからもダウンロードできます。

※詳細は御前崎市社会福祉協議会までお問い合わせください。

各種募集や申し込みのお問い合わせ先：御前崎市社会福祉協議会

〒437-1622 御前崎市白羽5402-10 TEL:0548-63-5294 FAX:0548-63-5299

Mail: info@omaezakishakyo.jp ホームページ: <https://www.omaezakishakyo.jp>

### 社協だより No.102 掲載記事の訂正とお詫び

7月21日(水)発行の社協だよりNo.102のボランティア情報コーナーに掲載した点訳サークル「ともしび」の記事の中で、絵本の点訳依頼を個人の方から「ともしび」へ依頼したように表記しておりましたが、正しくは「栗山さやかさんを応援する会絵本製作部会」から「ともしび」へ依頼をしておりました。

ご関係者の皆様にはご迷惑をおかけしまして、誠に申し訳ございませんでした。